

永年勤続表彰 教職員永年勤続者表彰状伝達式

昨年12月18日、市役所で令和2年度福島県公立学校教職員永年勤続者表彰状の伝達式が行われ、参加者一人一人に表彰状が伝達されました。

教育長から長年にわたり教育振興のため、特に東日本大震災、原子力発電所事故とあわせてコロナ禍への対応と、それぞれの立場で尽力されていることに敬意を表しお祝いの言葉が贈られました。



常葉女性学級 正月用アレンジメントでお正月を華やかに

昨年12月19日、女性学級「正月用アレンジメント」教室が文化の館ときわで開かれ、6人の学級生が参加しました。

講師におおはし生花店の松崎みつ子さんをお招きし、花の生け方を丁寧に教えていただき、「正月用アレンジメント」を作成しました。

学級生は、大変満足して、「いいお正月が迎えられそう。」と笑顔で会話も弾んでいました。



合同こども教室 キラキラお話し会と木工教室で楽しいひととき

昨年12月24日、都路のチャレンジ教室と常葉のアソビチャークラブ、25日に大越ののびのびチャレンジスクールが各公民館で開かれ、42人の子どもたちが参加し、お話し会と木工教室でクリスマスの楽しいひとときを過ごしました。

例年は都路公民館で合同開催していましたが、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各公民館で感染症対策をしながら開催しました。



▲大越公民館 木工教室



▲常葉公民館 お話し会



▲都路公民館 木工教室

田村の極 ブランド認証産品を展示販売中



福島県田村市産産品ブランド
田村の極

第1回田村市ブランド認証産品が決定し、各取扱店で展示販売が始まりました。

ブランド認証産品とは、市内で作られた農産加工品のうち、有識者などで構成される市認証委員会がブランドと認めた産品のことで、市を代表する特産品の総称です。そして、これらを取り扱う基準をクリアした店舗のみが取扱店として登録されます。市・取扱店がブランド認証産品を重点的に支援・販売することで、市全体のイメージアップ、流通拡大と観光資源化による地域産業の活性化につなげます。



▲あぶくま洞の売店

復興イベント 都路灯まつりをオンラインで配信

昨年12月5日、つながり日和イベント（都路町復興イベント）がオンラインで公開され、グリーンパーク都路一面の竹灯をバックに、音楽ユニット「亀馬四重奏」が美しい音色を奏でる様子（事前撮影）などが配信されました。

また、配信に合わせて特別販売された、地元産ホップを原料としたビールや地元で作られたハム、漬物などを詰合せた「都路晩酌セット」も好評で、購入者から自宅に居ながら食とイベントを楽しむことができたという声が寄せられました。



教育・文化表彰 教育振興に多大な貢献

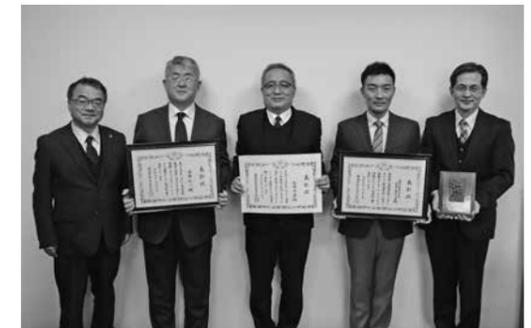
昨年12月16日、福島県教育委員会から令和2年度教育・文化関係表彰を受賞された2個人1団体が市役所を訪れ、教育長に受賞の報告を行いました。受賞された皆さんは、「周囲の支えがあったからこそ頑張ることができた」と述べました。受賞者・受賞団体は次のとおり。（敬称略）

【学校教育功労者】船引小学校長 有賀 仁一

【へき地教育功労者】船引南小学校長 先崎 力男

【功績顕著な社会教育団体】

都路小学校父母と先生の会

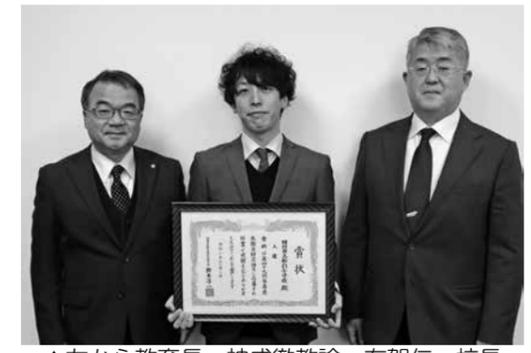


▲左から教育長、有賀仁一校長、先崎力男校長、吉田栄光会長、安瀬一正校長

教職員研究論文入賞 より良い授業のため職員同士で研究

昨年12月16日、令和2年度福島県教職員研究論文に入选した船引小学校の有賀仁一校長と神成徹教諭が市役所を訪れ、教育長に受賞の報告を行いました。

『自ら進んで考え、学び合う児童の育成～問いをもち、主体的に学ぶ児童の姿を求めて～』という研究主題のもと、算数科の学習指導の在り方を全職員で研究してきたことが高く評価されたもので、神成教諭は「先生方と協力して頑張りたい」と抱負を述べました。



▲左から教育長、神成徹教諭、有賀仁一校長